



# 営農NEWS



## 農作物への降雹等に対する対応について

5月に入ると、天候が不安定になり、突発的にゲリラ的な降雹や大雨での冠水、暴風害などに遭遇することがあります。これらの影響で、ハウスや果樹、露地野菜などに被害が発生した場合には、その被害程度に応じて適切な対応を行ってください。なお、被害が比較的軽い場合でも、その後、生育への影響、病害の発生などが懸念されますので、下記を参考に必要に応じて対策に努めてください。

### 1 露地ナシ

降雹を受けた場合は、「赤ナシ無袋栽培病害虫参考防除例」に基づき、確実に薬剤防除を実施してください。

参考防除例における殺菌剤は、新梢伸長開始期(5月上旬)にユニックスZ水和剤(収穫45日前まで/3回以内)、5月中旬にチオノックフロアブル(収穫30日前まで/5回以内)またはトレノックフロアブル(収穫30日前まで/5回以内)、養分転換期(5月下旬)にキャプレート水和剤(収穫7日前まで/4回以内)となっています。

なお、摘果は果実の雹にとる被害を確認しながら、適切に行ってください。

### 2 露地巨峰

降雹を受けた場合は、「露地巨峰病害虫参考防除例」に基づき、確実に薬剤防除を実施してください。

参考防除例における殺菌剤は、新梢伸長期(展葉2~3枚・5月上旬)にジマンダイセン水和剤(収穫45日前まで/2回以内)、新梢伸長期(展葉6~8枚・5月中旬)にアリエッティC水和剤(収穫45日前まで/2回以内)、開花直前(5月下旬)にスイッチ顆粒水和剤(収穫30日前まで/2回以内)となっています。

### 2 施設野菜

ビニールが破れたり、はがれて、ハウス中の作物に被害が発生した場合は、葉面散布剤や追肥による生育回復ならびに病害虫の発生を抑制するため、必要に応じて殺菌剤や殺虫剤の散布を行ってください。

### 3 露地野菜

降雹による作物へのダメージが大きく、病害の発生が懸念される場合は、使用薬剤の収穫前日数および総使用回数に十分注意して、防除に努めてください。

1) キャベツ 軟腐病 … Zボルドー 500倍(—/—)またはスターナ水和剤 1000倍(7日前まで/3回以内)  
菌核病 … トップジンM水和剤 1,000~1,500倍(3日前まで/2回以内)または  
セイビアーフロアブル 20 1,000倍(3日前まで/3回以内)

2) ハクサイ 軟腐病 … Zボルドー 500倍(—/—)またはスターナ水和剤 1000倍(7日前まで/3回以内)

3) ネギ 軟腐病 … Zボルドー 500倍(—/—)またはカスミンボルドー 1000倍(14日前まで/2回以内)  
またはスターナ水和剤 2000倍(7日前まで/3回以内)

4) 結球および非結球レタス 軟腐病 … Zボルドー 500倍(—/—)

5) 野菜類(未成熟ソラマメ、サヤインゲン、バレイショなど) 軟腐病 … Zボルドー 500倍(—/—)

### 4 作物生育の回復対策(葉面散布剤の使用法)

#### 1) <葉菜類・根菜類>

◎メリット青 300~500倍 + グリーンセーフS 1,000倍を  
3~5日おきに2回程度の葉面散布をしてください。⇒葉から速やかに養分吸収させて、樹勢を回復します。  
または

◎ファイトオーツー 1,000倍 + ファイトマジック 1,000倍を  
5~7日おきに2~3回の葉面散布をしてください。⇒光合成の促進と暴風雨により弱った作物を活性化します。

#### 2) <果菜類>

◎メリット青またはメリット黄 300~500倍 + グリーンセーフS 1,000倍を  
3~5日おきに2回程度の葉面散布をしてください。 ※ 青・黄は生育に応じて使い分けてください。

農薬を使用する際は、ラベルに記載の登録内容、使用法、注意事項などを確認し、飛散に注意して使用して下さい。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040